

科目コード	ナンパリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320215	X-21-B-1-320215			【1年次生】国際学部国際文化学科 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1年次生】経営情報学部経営学科 【1年次生】経営情報学部情報システム学科 【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 専門 × × × ×	選択必修 選択 選択必修 選択 × × × ×	2年 2年 2年 2年 × × × ×
授業科目	担当教員						
ロシア語 2 bA	アレクサンドル プラーソル	1	前期				

授業目的

ロシア語 1 基礎文法の導入部に引き続き、名詞の格変化、動詞の定・不定・時制などに対する理解を深める。「話す」、「聞く」能力を身に付けるための訓練には充分な時間を割く。

各回毎の授業内容

第 1 回

【授】テキスト第 18 課 過去時称 Миша был дома

【前・後】宿題をする(1時間)

第 2 回

【授】テキスト第 18 課 過去時称 Миша был дома

【前・後】宿題をする(1時間)

第 3 回

【授】テキスト第 18 課 過去時称 Миша был дома

【前・後】宿題をする(1時間)

第 4 回

【授】テキスト第 18 課 過去時称 Миша был дома

【前・後】宿題をする(1時間)

第 5 回

【授】中間テスト

【前・後】文法まとめの復習、テスト準備(1時間)

第 6 回

【授】テキスト第 19 課 БЫТЬ動詞の未来形と合成未来 Завтра будет воск

р е с е н ь е

【前・後】宿題をする(1時間)

第 7 回

【授】テキスト第 19 課 БЫТЬ動詞の未来形と合成未来 Завтра будет воск

р е с е н ь е

【前・後】宿題をする(1時間)

第 8 回

【授】テキスト第 19 課 БЫТЬ動詞の未来形と合成未来 Завтра будет воск

р е с е н ь е

【前・後】宿題をする(1時間)

第 9 回

【授】テキスト第 19 課 БЫТЬ動詞の未来形と合成未来 Завтра будет воск

р е с е н ь е

【前・後】宿題をする(1時間)

第 10 回

【授】テキスト第 20 課 - СЯ動詞の変化と意味 Я учусь в университете

【前・後】宿題をする(1時間)

第 11 回

【授】テキスト第 20 課 - СЯ動詞の変化と意味 Я учусь в университете

【前・後】宿題をする(1時間)

第 12 回

【授】テキスト第 20 課 - СЯ動詞の変化と意味 Я учусь в университете

【前・後】宿題をする(1時間)

第 13 回

【授】テキスト第 20 課 - СЯ動詞の変化と意味 Я учусь в университете

【前・後】宿題をする(1時間)

第 14 回

【授】テキスト第 21 課 定動詞と不定動詞(1) Максим ходит в школу

【前・後】宿題をする(1時間)

第 15 回

【授】テキスト第 21 課 定動詞と不定動詞(1) Максим ходит в школу

【前・後】宿題をする(1時間)

第 16 回

【授】テキスト第 21 課 定動詞と不定動詞(1) Максим ходит в школу

【前・後】宿題をする(1時間)

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合 (%)
定期試験							70
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							30
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

定期試験や授業内小テストのフィードバック

定期試験の全般的な講評を行う

教科書参考書

佐藤純一著、新ロシア語入門、NHK 出版、1999 年

受講に当たっての留意事項

毎回宿題あり。出席率 66 %以上必要である。

学習到達目標

高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会なる多文化状況にあってポジティブに協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習